

収集体制の見直し(案)について

I 地区割見直しによる効率化

地区割を全面的に見直すことにより、収集パターンを現在の42種類から20種類程度に減らし、収集時間の短縮など効率化を図る。

II 戸別収集段階的導入試行

平成28年7月より戸別収集の段階的導入に向けて試行する。

●不適正排出箇所等	約 1,800世帯
●戸別収集モデル区域(案)	約 3,200世帯
計	約 5,000世帯

III 今後のスケジュール

平成28年 1月	地区割の見直しによる収集日確定
2月	収集日変更及び戸別収集導入の市民周知開始
7月	段階的試行開始